

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町 1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

安全な

豊洲移転を

100年の計で



▲豊洲市場



東京都議会議員

島崎よしじの提言

小池知事「決断の時」ですよ

1300万人都民の食生活を支える「市場」は、鮮魚の築地、青果の大田、食肉の芝浦等を基幹市場に、運営されています。武蔵野市長時代に、都の中央卸売市場審議会の委員をされていた土屋正忠代議士に、豊洲移転の経緯と展望を聞きました。

島崎 築地市場の老朽化に伴う豊洲移転の議論は、石原知事の時代から始まったとされていますが、青島知事の引継ぎ書にも方向性が出ていました。

土屋 私が武蔵野市長に就任した34年前、鈴木俊一知事の頃から既に老朽化した築地市場の移転が、話題となっていました。

島崎 昭和10年(一九三五年)鉄道の貨車で食糧を運搬していた時代に出来て、戦争を間に挟んで様々な歴史があったと聞いています。

土屋 市長会からは武蔵野市長の私と区長会代表は、矢田中央区長が都の中央卸売市場の審議会委員でした。矢田さんは当然、地元築地で再整備すべきとの主張でした。

島崎 営業しながらの再整備には20年以上の年月がかかることなどが理由で豊洲移転を決めたのですね。

土屋 日本の漁業は大きく変化し、世界中で操業する遠洋漁業とコールドチェーンの発達、都民の食生活の改善など様々な要素を考え、100年の計で豊洲移転の方向を出しました。

島崎 その後、東京ガス跡地の土壌汚染が出てきて混乱しました。

土屋 私は平成8年(一九九六年)市長会会長になり、審議会委員を他の市長に代わったのですが、巨額な費用をかけて



▲築地市場

豊洲の汚染対策を進めたとの認識です。
島崎 8
土屋 58億円かけて汚

染された土を入れ替え、いわゆる「客土」して直接的影響が出ないよう措置をとりました。

土屋 土壌汚染対策法、水質汚濁防止法、食品衛生法など関係する法律はたくさんありますが、法律違反でしたら開設許可がおりません。

島崎 地下水の水質基準は、人が毎日2と70年飲み続けても人体に影響が出ない厳しい環境基準です。

土屋 モニタリング井戸のような浅井戸の水を飲むことは絶対にありません。

武蔵野市の水道水は、地下250m、300mの深井戸で取水しています。

島崎 市場で使う水は水道水ですから、専門家会議でも地上と地下は非接触で科学的に問題ないと明言しています。

土屋 築地は、何回か視察しましたが、活気は凄いです。混雑がひどく、外から鳥や小動物などが侵入出来る古い開放型市場です。衛生的にも十分とは言えない印象です。

島崎 現在、日々都民に鮮魚を提供している「生きた市場」ですから、表現は慎重にしなければなりません。100年後も展望すれば、広くて衛生的な豊洲に早急に移転すべきだと思います。

土屋 私が審議会委員をしてい

る時、大田市場を開設して青果と花木は移りました。
島崎 東京には11の中央卸売市

私は、市長就任
1ヶ月で市職員
40000万円
退職金を「是正」



衆議院議員
土屋正忠

場の他、府中市国立市にまたがる多摩青果をはじめ、12の地方卸売市場がありますね。

土屋 多摩青果は民間市場ですが、年間取扱高800億円を超えて多摩地区と、埼玉、神奈川、山梨など広域に青果物を供給しています。各県の中央卸売市場も凌駕する大市場です。戦後吉祥寺駅南口から出発したのですよ。

島崎 生産者がスーパー等と直接取引する契約供給もありますが、全国的に見ても半数が「市場」を通じての取引で、市場整備は、都の重要な役割です。

ところで市長を22年経験された土屋代議士は、市職員の高額退職金を就任早々1ヶ月で決済をつけましたが…。

土屋 当時武蔵野市職員は、給食の調理員を含め、誰でも4000万円の高額退職金で全国から批判が起きました。削減反対の職員労働組合と連日徹夜交渉し、市長就任30日目で1千万円引き下げました。

島崎 知事や市長のような責任者は決断が大切です。小池知事は就任10ヶ月も経ったので、科学的に安全とされている豊洲移転を決断して、卸売業者や関係者、都民の期待に応えるべきだと思います。何しろ1日500万円のコストが発生しているのですから。

2020 TOKYOオリンピックを成功させよう!